



岩手山御神坂コース踏査 2017/05/02

大滝展望台にて 好天に恵まれ、参加者一同ご満悦 (標高約1,250m)

参加者総数	14名
環境省	2名
パークボランティア	9名
一般参加者	3名

【調査主眼点】

- ① カタクリ開花状況
- ② 登山道残雪状況
- ③ 危険箇所の有無

【調査結果】

- ① カタクリについては、全般に昨年より遅れており、最も密生する「切接」付近は未だ蕾が出始めた状態。見頃は連休明け頃と推定される。
- ② 登山道の残雪は標高約900m付近から上部にあるが、特に滑落等危険性は大きくないと思われた。
- ③ 登山道の危険箇所は特に認められなかった。

※ この日は快晴無風で絶好の山行日和。参加者一同早春の山を満喫した。



大滝背後の山腹は残雪に覆われる



大滝の水流は少々



大滝展望台から上部の状況等



展望台から礫石盆地を俯瞰



キクザキイチゲ(標高約820m付近)



「切接」付近にカタクリ咲き始めた



キクザキイチゲ(標高約780m付近)



ショウジョウバカマ(標高約1140m付近)



エンレイソウ(「切接」標高約870m)



御神坂駐車場から望む御神坂コース ↑



登山口の御神坂駐車場で開会セレモニー、参加者紹介等
工藤ARから調査目的と諸注意、
河村管理官からカタクリ等についての解説あり



支障木の除去作業



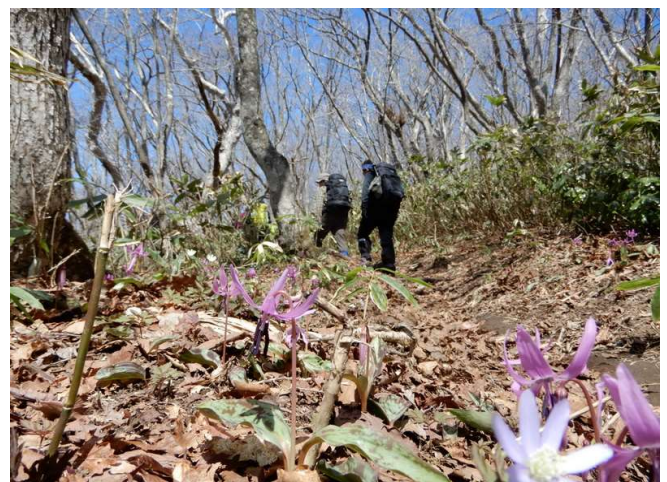
作業道から登山道入り口(標高約670m)



標高約700m付近



「切接」 標高約870m付近



「切接」上部 標高約880m付近



標高約890m付近



標高約900m付近



標高約910m付近



標高約970m付近



標高約1,040m付近



「草履脱ぎ場」標高約1,050m



標高約1,080m付近



標高約1,110m付近



標高約1,210m付近



標高約1,230m付近



大滝展望台(標高約1,250m)から上部眺望



下山の足取りも軽やかに(「切接」上部)



標高約700m付近



「ヤマネコヤナギ(別名パッコヤナギ)」?